

前立腺内金属球挿入術で入院された方へ

入院診療計画書

患者番号：
患者氏名：様

日付	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術後1日目（退院日）
目標	◎安静、絶飲絶食が守れる		◎身の回りの事ができるようになる ◎手術後の身体の回復に不安がない ◎退院後の注意事項がわかる
内服	・日頃内服しているお薬を看護師に見せて下さい ・血液を固まりにくくするお薬は、手術に影響があるので、許可があるまで飲まないで下さい ・手術当日の内服は医師の指示に従ってください		・いつも服用しているお薬を再開してください （血液をさらさらにする薬は医師の許可があるまで飲まないでください）
注射	・手術前に点滴をする場合があります	・点滴は翌朝まで持続してあります	・指示があるまで点滴があります
検査			
処置	・入院時、体温や血圧等を測ります ・手術の時間が近づいてきたら術衣に着替えて 血栓予防の弾性ストッキングを着用して下さい	・体温や血圧を時間毎に測ります ・心電図モニターを装着します ・痛みや尿がしたい感じ、お腹が張った感じなど 苦痛があれば申し出て下さい	・心電図モニターを外します
食事	・絶飲絶食です	・絶飲絶食です	・朝から普通食（治療食）がでます
安静		・床上安静ですが体の向きを変えても構いません	・許可ができれば歩くことができます
排泄		・手術室で尿の管が入ってきます	・回診後、尿の管が抜けます
清潔	・入浴やシャワー浴はできません		・看護師が洗面のお手伝いをします ・看護師が体を拭きます ・シャワーできます
説明		★ご家族の方は手術が終わるまで院内待機をお願いします 手術が終了したら、看護師がご連絡いたします 院内から離れず、連絡をお待ちください ★手術終了後、主治医がご家族の方に手術の説明をします	・退院に向けての説明があります 
その他	★手術に必要なもの ・前あきシャツ1枚 ・バスタオル1枚 ・テープ式オムツ1枚 ・尿取りパット1枚（オムツは売店で購入いただくか、CS セットをご利用下さい） ☆弾性ストッキングが必要となった方は入院後に病棟でお渡しします		・管が抜けた後、尿が近くなることがあります 水分をとり何回か排尿するうちに 症状が軽くなってきます ・医師の許可があれば退院となります

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので、ご了承ください。 福井県立病院 泌尿器科 前立腺内金属球挿入術で入院された方へ 2024年6月改訂

主治医名	担当医名	主治医以外の担当者：看護師
管理栄養士	栄養管理の必要性 無し	リハビリ担当者：
上記について説明を受けました。		署名
		ご本人以外の場合患者様とのご関係（ ）